

# L'aile d'Howl



今回は地元岩手花巻を離れて  
いろいろハンド情報をお届けします！  
みんなも世界へ目を向けよう！

【ライル・ドウル:ホウルの翼(仏語)】

2009年2月号



1

## 東北王者決定戦！不來方高が栄冠を飾る☆

去る1月24～25日、花巻市の富士大学スポーツセンターを会場に、今年度の東北ナンバーワンを決める東北総合選手権大会が開催されました。各県の総合選手権を勝ち上がった社会人、大学、または高校が出場し、2日間に渡り熱戦を繰り広げました。岩手県代表で出場したのは男子・岩手教員クラブ、不來方高校、女子・富士大学、同じく不來方高校でした。すでに進学先が決定している3年生もメンバーに加わったこともあり、不來方高を含めた岩手県代表は男女とも全チームがベスト4入りする快進撃を見せました。



迎えた2日目、女子は富士大学、不來方高とも準決勝で敗退する結果に。秋田県代表の大曲農業高は速攻も非常に速く、点数を取ってもリスタートですぐに逆に点を決められてしまう展開になってしまいました。不來方高は、経験豊富な大学生メンバーも加えた聖和学園に惜敗。決勝は経験に勝る聖和学園が接戦をものにしました。

男子は昨年優勝のHC秋田が岩手教員クラブを破り決勝進出。逆ブロックは、青森クラブの経験、体格差を若さで打ち破った不來方高が決勝に駒を進め、昨年まで大同特殊鋼のゴールマウスを守ったGK荻田選手を擁するHC秋田との決戦に挑みました。

経験ある3年生メンバーと新人チームの息の合ったプレーが光り、33VS22で見事今年度の東北チャンピオンに輝きました！



なんと高校生チームが優勝するのは、第20回大会の湯沢高校(秋田)以来25年ぶりの快挙だそうです。不來方高にとっても初の東北総合優勝ということで、非常に喜ばしい結果になりました！

女子は経験で上回る聖和学園(OG含む)が大曲農業高を31VS24で破り、2年ぶりの優勝を勝ち取りました！アベック優勝とはならなかったものの、岩手県代表チームが上位に食い込んだということは自信にすべきことですし、今後も東北、全国で上位を目指せるよう岩手県全体で頑張っていきたいと思います。

2

## 大崎カップで花巻北中が優勝！

2月7日、8日、そして11日に矢巾町民体育館、紫波町総合体育館の2会場で開催となった第14回県中学校大崎カップが無事に終了しました。男子は花巻中、花巻北中、松園中、見前南中の4校、女子は同じく花巻中、松園中、矢巾中、矢巾北中の4校がベスト4入りと、約3ヶ月前とほぼ同じ結果となりました。

男子準決勝第一試合は花巻北中 VS 松園中。それぞれ花巻クラブジュニアとリトルハンドのOBを多数擁し、少年団時代の顔合わせが中学生になって再度実現したかのような試合でした。大型シューターである花北・斎藤選手、松園・安倍選手が打ち合いますが、県新人大会優勝の花巻北中が堂々の決勝進出を果たしました。反対側のブロックでは花巻中と見前南中が対戦。結果としてミスが多かった花巻中が自滅する形となってしまい、残念ながら決勝での花巻対決は再現しませんでした。



男子準決勝後に行なわれた女子決勝では、県新人大会と同じ組み合わせとなりました。花巻中は大会直前に右エースの選手が怪我に見舞われ、コンディションも万全でない状態でなんとか決勝に進みましたが、リベンジを狙う松園中の怒涛の攻めに押し切られてしまいました。ラストで花巻中が仕掛けたオールコートマンツーマンツアーをかいぐり、決勝ゴールを叩き込んだ松園中が嬉しい優勝を果たしました。花巻中はこの悔しさをバネに、3月の春の全国中学校大会では上位を目指して頑張してほしいと思います。

男子決勝は、昨年10月に続き優勝の栄冠を狙う花巻北中が圧倒的な強さを見せます。特にキャプテン・中花 仁くん(花巻クラブジュニアOB)は20得点をマークし、大きく勝利に貢献しました。ゲームの最後まで走りきった花巻北中に軍配が上がり、春の全国大会に向けて大きな弾みとなる優勝を手中に収めました！

なお、優秀選手の発表では、花巻から高橋朋暉くん、齊藤 凌くん、中花 仁くん(花巻北中)、地主明弘くん、佐々木明日香さん、藤原千寛さんが選出されました。おめでとう！



3

## 今年も盛岡に日本リーグがやってくる！！



さあ、今年も日本リーグが岩手にやってくる！昨年に続き盛岡市の岩手県営体育館で開催される日本リーグは、久々の男女共催となります。北國銀行所属、現在女子の得点ランキングトップをひた走る上町史織選手とGK 大澤光選手はともに名門・盛岡二高出身。HC 名古屋にも秋田県は大曲農業高出身の佐藤由紀恵選手がおり、地元ゆかりのある選手たちがどのような活躍を見せるか非常に注目されます！さらに男子はプレーオフ進出が決定している大崎電気とトヨタ車体の一戦。この試合結果によってはレギュラーシーズンの順位が変わることから、どちらも必死の戦いとなりそうです。おなじみ盛岡商業高出身の首藤監督率いる大崎電気は、全日本のエース宮崎大輔選手をはじめ、力を着実に伸ばしてきた内田選手、岩永選手らの活躍が期待できます。全日本監督の酒巻 TD が率いるトヨタ車体には、昨年五輪世界最終予選で活躍した門山、高智の両選手など、これからの全日本を引っ張っていくメンバーが揃っています。

さらに、大会前後の講習会や出張授業などスペシャルなイベントも多数予定されており、本当に楽しみな日本リーグ盛岡大会です！皆様、会場でお会いしましょう！！

L' aile d' Howl (ライル・ドウル)  
2009年2月号  
2009年2月25日 発行

発行：花巻市ハンドボール協会